

第1回日本産業衛生学会中国地方研究会の報告

平成28年2月13日（土）岡山市にて第1回日本産業衛生学会中国地方研究会が開催されました。約60名と多数の皆さまにご出席いただき無事終了することができました。

【出席人数】

- ・ 幹事会 16人
- ・ 研究会 58人（うち単位取得者24人）



大会長 萩野景規先生



●一般演題

座長：森田 学先生 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科予防歯科学分野

タイトル：事業所における健康づくりの取り組み方について

－おかやま生き活きプログラムに参加して－

演者：池内 千鶴 保健師

株式会社 中電工 岡山統括支社 安全衛生・品質環境課

タイトル：当所に対応したメンタルヘルス

－件数と復帰プランに基づいた好事例について－

演者：松本 真由美 看護師

JX エネルギー(株)水島製油所



池内 千鶴 保健師



松本 真由美 看護師



座長 森田 学先生

●話題提供

座長：宇土 博先生 友和クリニック

タイトル：鳥取県のメンタルヘルスの取り組み状況

演者：黒沢 洋一 先生 鳥取大学医学部医学科健康政策医学分野

鳥取県のメンタルヘルスの取り組み状況について、平成19年度調査時から現在の状況を比較し、その現状と具体的な方策についてご講演いただきました。メンタルヘルスは鳥取県内においても産業保健上重要課題と位置づけられていること、主な相談先である「産業医」へのサポートやメンタルヘルスの重要性、また平成27年12月から法制義務化された「ストレスチェック制度」についても分かりやすくお話をいただきました。



演者 黒沢 洋一 先生



座長 宇土 博先生

●特別講演

座長：荻野 景規先生 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科公衆衛生学

タイトル：近年のメンタルヘルス対策の動向

演者：堤 明純 先生 北里大学医学部公衆衛生学

近年のメンタルヘルス対策の動向について、国際動向としてのリスクマネジメント/各種予防策の進歩/ストレスチェック制度に関連する話題について、ご講演いただきました。欧米諸国の現状、日本の事業所におけるメンタルヘルス対策について一次予防から三次予防まで具体的なツールを示しながらその有効性について興味深い内容をお話下さいました。



演者 堤 明純先生



座長 荻野景規先生

●意見交換会

研究会終了後、同会場にて本研究会大会長の荻野景規先生のご挨拶と乾杯のご発声で意見交換会の運びとなりました。多くの参加者が集い、和やかに行われました。鳥取大学黒沢洋一先生より第60回中国四国合同産業衛生学会のご案内がありました。各先生方からは、多数のご意見、ご感想、ご案内をいただき貴重な交換会の場となりました。



参加して下さった皆様には心よりお礼申し上げます。

今後とも中国地方会にご高配賜りますようお願い申し上げます。

中国地方会事務局